

あなたも

米沢まちづくりプラン大賞

コンペティションに
挑戦しませんか

優秀プランに総額100万円を助成

市民が主役のまちづくりに向け、市民の柔軟な発想から、米沢を元気のあるまちにするユニークなアイデアを募集します。

平成25年11月16日(土)に審査発表会を開催し、総額100万円の中から優秀プランにまちづくり事業費(一件あたり最高50万円)を助成します。「地域のためにコレがしたい!」そんなあなたのアイデアを実現するチャンスです!

●対象 観光、産業、文化、スポーツ、景観、環境保全など、米沢のまちづくりに関する独自性のある企画で実現可能なもの

- ⑦地域の歴史や文化・自然などの資源を生かした企画
- ⑧新規性のあるユニークな企画やユーモアあふれる企画
- ⑨地域を活性化し、にぎわいを演出する企画
- ⑩広域に情報発信できる企画

●参加資格 「まちづくり人財養成講座」を受講すること。※過去に受講していれば可。7割以上の参加者には修了証もお渡しします。

講座の詳細は次のページをご覧ください

- 応募締切 平成25年9月30日(月)
- 審査発表会 平成25年11月16日(土) 会場:伝国の杜 大会議室
※詳細は市ホームページをご覧ください。

平成24年度の

米沢をもっと元気にまちづくりプラン大賞決定!しました

平成24年11月11日、「まちづくり人財養成講座」の受講生による米沢まちづくりプラン大賞コンペティションを開催。最優秀賞及び優秀賞を決定しました。幅広い分野から、米沢に埋もれていた宝を掘り起こし、「こうしたらもっと良くなる」という6つのプランが提案されました。

農産物加工所で地域はニコニコ

最優秀賞 我彦祐子さん



以前から、農産物の加工販売を考えていました。最近では六次産業化により、農家が生産・加工・販売をすることによって、農家の収入を向上させていこうという動きが行われていますが、なかなか事業化に踏み切れないです。それは加工所を新設しても成功するか不安があるからです。そこで私が提案したのは、共同で使用できる加工所を作ることです。

もしそこで成功すれば自信につながり、各個人が加工所を作ることができます。また、市場に出せない農作物を加工販売することにより農家の収入が増え、耕作放棄地を利用して作物をつくり、それを加工する。また、そこには作物をつくるための雇用も生まれます。

加工所の使用は会員登録制とし、衛生面に注意したいと考えています。現在は多くの方のお知恵を拝借して、より良い加工所になるように段取りをしているところです。



「米沢空中散歩道」で情報発信して街を元気に

優秀賞 大瀧泰浩さん

私の企画提案した「米沢空中散歩道」は、簡易ラジコンヘリを利用して撮影した空中からの動画で米沢のすばらしさを世界に発信することです。

これからは、スマートフォンが普及し、観光しているときもインターネットを利用して観光情報などを得ながら生活する社会となることでしょう。

私のスマートフォン用のホームページ「米沢空中散歩道」で、米沢を訪れた観光客の方に米沢の情報を動画で知ってもらい、楽しんでもらえたら嬉しいです。

「米沢空中散歩道」のホームページに、米沢の史跡、自然、田園風景など情報をどんどん発信してゆくことで、観光客の方はもちろん市民のみなさんにも米沢のまちを好きになってもらい、まち中が元気になる力になればと思います。

ぜひ「米沢空中散歩道」の中に、今までに見たことのない空から映像の中に新たな米沢の姿を発見してください。



癒しの空間演出で地域活性化

優秀賞 秋葉隆子さん

私が大切に守り続けたいと思う「上杉家御廟所」は、国指定史跡で歴代の藩主が埋葬されている墓所として評価が高く、境内には樹齢400年を越す老杉が立ち並び観光名所となっています。この歴史的価値のある御廟所をより多くの方に訪れていただくために、以前からウコギや地域資源で美しく整え、御休みどころもある癒しの空間にしたいと熱望していました。

「まちづくりプラン大賞」コンペティションで長年の夢を発表する機会を得て、私の思いを市民の皆様に、御理解いただいたことは、何よりの喜びです。

ぜひ、市民が誇りのもてる御廟所とその周辺づくりの活動をとおして、市民が笑顔で元気になる協働のまちづくりが展開できれば幸いです。



平成24年度「まちづくりプラン大賞」コンペティション参加団体

事業プラン名称	氏名
米沢 話のタネ ～人、地域、食の発見から、大きな実りにつなげる～	阿部 薫さん
米沢をまるごとおあえなえ!	清川 千賀子さん
「米米」(うまし) 活用よろしく	石川 澄子さん